

CONTENTS

No.291 2025年4月号 草月指導者連盟機関誌

32 30 24 22 20 18 13 12 6 4 2

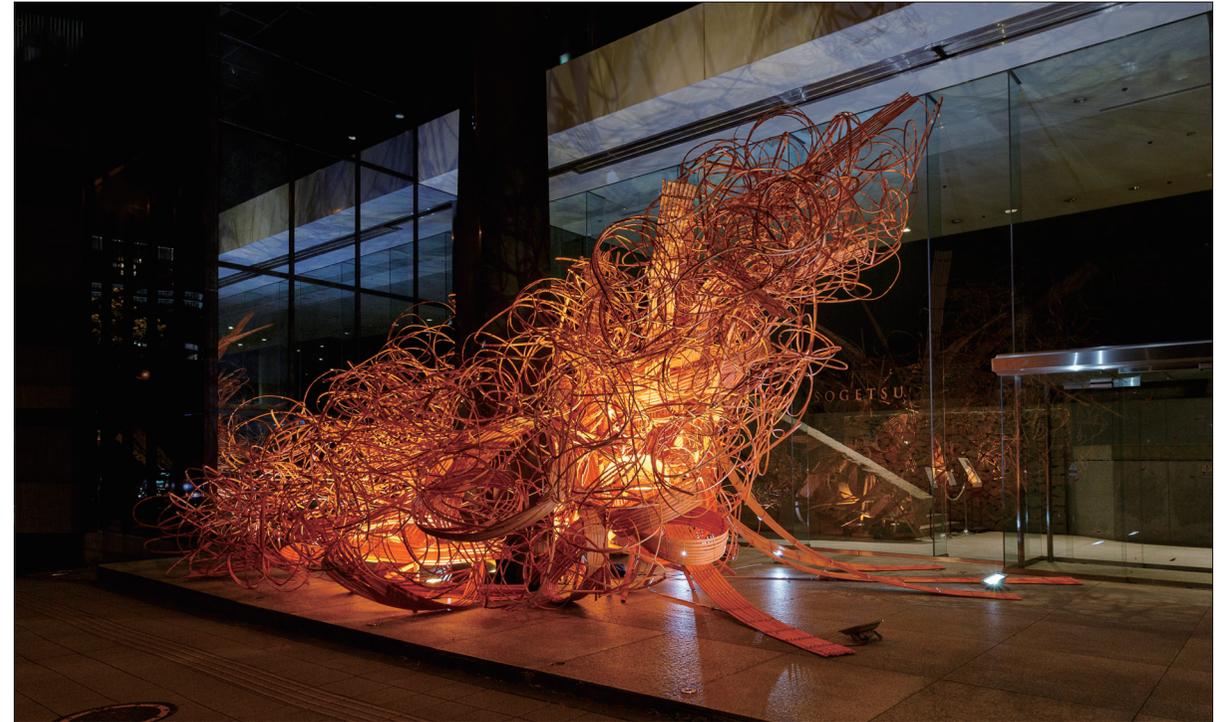
だから、おしゃべりはやめられない 第99回「サブテーマ『花は心』」
第63回いけばな協会展
勅使河原茜の花「ありがとう、加藤清之さん」
支部活動報告 滋賀県支部展
百花万葉
学校いけばな
草月×日本茜プロジェクト
レビュー レッツ・トライ！デモンストレーション10期「Reunion - Let's FLY -」
レッツ・トライ！デモンストレーションin関西第1期【KARAKU】vol.2「tiny desk Ikebana with 紀州スターチス」
レッツ・トライ！デモンストレーションin関西第2期卒業発表会
第5回新いけばな主義／草月職員・社員による、いけばな展／理事顧問昇格試験
インフォメーション 本部教室／草月WEST
カレンダー

草月指導者連盟会費制度改定のお知らせ



『植物の気配』
家元が植物のかたちを浮か上がらせる。
色とりどりの空気をまとうて
軽やかに舞う植物たちを魅せるシリーズです。

表紙作品=勅使河原茜
表紙アートディレクション=永井裕明 (N.G.inc.)
表紙デザイン=前田由貴 (N.G.inc.)
印刷=東洋紙業株式会社
制作協力=有限会社デジタルプラネッツ



2024年草月いけばな展「花のスケルツォ」の家元作品。Photo: Yoshiki Nakano

自由花に加え、この季節にふさわしいテーマのひとつ「水を意識する」を取り入れた初夏の草月いけばな展は、
本年も草月会館を舞台に、さわやかに開催いたします。

草月いけばな展「花のメヌエット」

2025年6月11日(水)～6月26日(木)

1期：6月11日(水)・12日(木) / 2期：6月14日(土)・15日(日)
3期：6月18日(水)・19日(木) / 4期：6月21日(土)・22日(日)
5期：6月25日(水)・26日(木)

※2日間・5期制、作品は会期毎で入替。
※水・土曜日は10:30から18:30まで、木・日曜日は10:30から16:30まで

草月会館 2階談話室 / 入場無料

監修：勅使河原茜家元 主催：一般財団法人草月会

家元作品展示 草月会館正面入口前

※会期や内容は変わることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、草月いけばな展の開催を延期・中止する場合がございますので、予めご了承ください。

● 第106回草月いけばな展開催のお知らせ
2025年10月22日(水)～27日(月) 日本橋高島屋にて開催いたします。 ※詳細は次号『草』6月号にてお知らせいたします。

お問い合わせ [事業課] TEL: 03-3408-1156 / FAX: 03-3405-4947 / E-mail: kikaku@sogetsu.or.jp

3

年前「草」4月号で、創流100周年に向けたテーマとして「草月ってなんだろう?ーWhat's SOGETSU?」を発表して以降、2023年は「線色塊」、2024年は「いけばなは立体造形である」と、年度ごとにサブテーマを掲げてきました。いよいよ100周年が具体的に視野に入り始めた2025年は、「花は心」をサブテーマといたします。

この「花は心」は2007年、創流80周年を迎えた際に、

だから、おしゃべりはやめられない⁹⁹
勅使河原茜

サブテーマ「花は心」

はとにかく必死でした。ビニールチューブやアスパラガス、ブルモサスを素材として追求したり、「父とは違う竹の見せ方を」と、竹を編んで立体的にしたりと、さまざまな新しい表現にチャレンジしてきました。当時のことを写真などで振り返ってみると、無我夢中でギリギリの状態だったからこそ生まれた作品であり、逆に「今の自分にはできない表現だな」と思います。草月の原点である花はいけたら、人になる、

はとても想像できません。それから1年近くにわたる準備期間中、稽古にもいつそう身が入ったことでしょうし、いけばなを見る機会が多いぶん、知らず知らずのうちに審美眼も養われていたのかもしれませんが、それだけでは説明のつかない何か不思議な力が、会場全体から伝わってきました。大多数の職員・社員にとって、出品は初めての経験です。その緊張感や意気込み、そして初めての花展を純粋に楽しむ「心」が、素直に作品に反映されていたからではないかと思えます。ありがたいことに、予想をはるかに上回る方々が足を運んでくださり、多くの方から同様の感想をいただきました。

その中でお一人、「家元作品が、いつもと違う感じがする」とコメントをくださった方がいました。もしかすると、家元という肩書きを背負ってではなく、勅使河原茜という一個人の心が作品に表れていたのかもしれない。いけこみの日は、私も同じ草月本部の一員であるという気持ちで臨みました。その「心」がちゃんと伝わったのだと、非常に嬉しい気持ちになりました。

創流80周年で「花は心」と書いてから20年近くがたちました。今は一人で走っているわけではなく、会員の皆さんや、草月の職員・社員など、伴走してくれる人がたくさんいます。気持ちに余裕ができたからこそ、もつと「心」を伝えていかなければと、より強く近く感じるようになりました。何のためか、誰のために、どんな状況でいけるのか、その全てに「心」は関わってきます。毎回うまくいくわけではありませんし、今

両国国技館で行われた創流祭において私が揮毫した言葉です。2001年に先代家元の宏が亡くなり、80周年は初めて一人で迎える周年行事でした。半端ではない気負いとプレッシャーの中、自分がいちばん伝えたいと思ったのが、「花は心」だったのです。

草月に入ってから以降、家元に就任するよりもずっと前から、「何かやらなければ」「新しいことを打ち出さなければ」と、私

の言葉どおり、花には、その人の、その時の心が色濃く出るので。

それを改めて実感したのが、2月末に行った「草月職員社員による、いけばな展」です。まさか皆がここまで遠慮なく個性を發揮するとは思っておらず(笑)、いい意味で予想を裏切られました。昨年4月、初めて職員・社員の前で展覧会を開催すると発表したのですが、その時の不安そうな表情から



創流80周年に創流祭で揮毫した「花は心」。今も変わらず大切にしている言葉です。

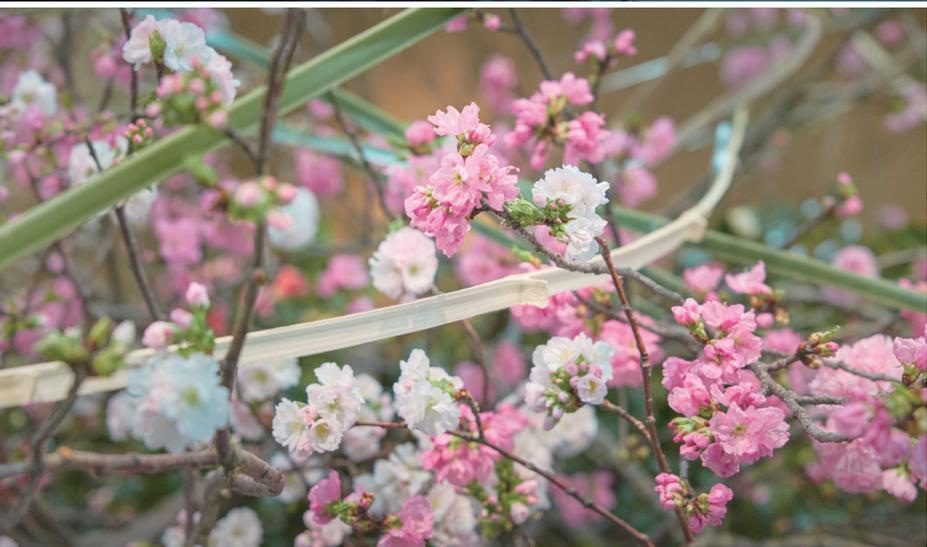
「だから、おしゃべりはやめられない」連載100回記念!

2008年12月号から始まったこの連載も、次号で100回目となります。家元のプライベートや心の内など、さまざまな話題をご紹介してきましたが、皆さまが印象に残る連載エピソードはありますか? 「あの時の〇〇はどうなりましたか?」など、連載に関する質問や感想を大募集! 皆さまのご応募をお待ちしております。

[E-mail] info@sogetsu.or.jp [FAX] 03-3405-4947

[郵便] 〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21 出版部 編集制作室 [締切] 2025年6月25日(水)

日はいけたくないという時もあるでしょう。そんなふうな思うに任せない日があっても、花をいけながら、人と出逢いながら、自分にとっての素敵な場所を見つけていってほしい。このサブテーマを通じて、いけばなにおいて「心」がいかに重要なのかということを感じ取っていただければと思います。



会場入口に展示された家元作品。八重桜(関山)、横浜緋桜、都桜、椿(岩根紋、本白玉)、割竹がつけられた。



久保島一超さん(いけばな協会特別参与)の作品。



石川己青さん(いけばな協会常任理事)の作品。

第63回いけばな協会展

2025年3月12日〜17日／新宿高島屋

心揺さぶる、花の宴

超流派の団体、いけばな協会の展覧会が3月12日から17日まで、新宿高島屋11階催会場で行われた。勅使河原茜家元が通期で出品したほか、3期にわたって草月流からも多数の作家が参加した。春のいけばな展とあって桜やれんぎょう、さんしゅゆといった花木をいけた作品が多く、会場は生命の息吹であふれていた。

茜家元の作品は、3種の桜を悠々といけ、その間をふわりと春風が通るように割竹を沿わせた大作。会期が進むごとに桜が開花し、最終日には満開に。一足早い桜は来場者を大いに楽しませた。

15日にはキッズいけばな展の作品制作があり、週末は会場外側に子どもたちのいけた作品が展示された。

〈いけばな協会〉

超流派の団体として、いけばな文化の普及発展と会員の親睦、そして福祉の充実を目的として、1958年に設立された。2021年には法人化し、一般社団法人いけばな協会となった。勅使河原茜家元は理事長を務める。毎年開催される花展は、資格が限定されることなく会員であれば自由に参加でき、多くの作品が展示される。

勅使河原茜の花

Original Works by Akane Teshigahara

ありがとう、加藤清之さん



左が加藤清之さん、右が家元。
2023年に愛知県で行われた加藤さんの個展会場にて。

陶芸家の加藤清之さんが、2025年1月13日に逝去されました。享年93歳。

加藤さんは生前「自分は蒼風先生に出会ってもらった」と語っています。初代家元・蒼風との出会いは、加藤さんが四級師範の時に初出品した草月いけばな展の会場でした。自作の素焼きの花器を隅に置いていたところ、蒼風が「これ、あなたが作ったの？ここに持ってらっしゃい」と言い、あつという間に花をいけてしまいました。それから蒼風は加藤さんの作品を気に入って、収集するように。幾何学形体の刻印で装飾されたモダンで独創的な造形はとても魅力的で、蒼風はじめ歴代家元が四季折々の花をいけています。茜家元は加藤さんとの思い出として、福井での草月陶房ツアーを挙げています。

「陶芸の講師として長年お招きしたのですが、受講生にアドバイスする言葉は最小限でした。それは一人ひとりの個性を大切にしたい指導方法だったと思います。普段は寡黙な方ですが、蒼風のことを伺うと私も知らないお話をたくさんしてくださいました」

長年、草月造形講座・陶芸教室の講師を務め、陶芸の技術はもちろんのこと美意識を育んでくださいました。深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

かとうきよゆき

1931年愛知県瀬戸市生まれ。現代陶芸の第一人者。草月入門後、初代家元・蒼風と出会う。以後、多数の陶芸作品を蒼風と歴代家元が購入し、草月は200点近いコレクションを有する。長年、草月造形講座の講師を務めた。

朝日陶芸展・大賞、日本陶磁協会賞・金賞など受賞多数。東京国立近代美術館、京都国立近代美術館をはじめ、ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館（ロンドン）など、国内外の数多くの美術館にコレクションがある。



薄く、繊細で、独特な質感をもった花器。
すっと立ち上がった白い花器がメインになるよう、ボリュームを抑え、ほんのりと、やわらかくいけました。

花材：八重桜、ななかまど 花器：白磁花器（加藤清之） サイズ：77×77×80cm



加藤清之さん独特の模様を施した、色、形ともに、重量感のある花器に対し、
やぶさんざしの線で織りなされた面を合わせ、両者を呼応させました。

花材:やぶさんざし、カンパニユラ 花器:青灰釉花器(加藤清之) サイズ:48×93×68cm

面と膨らみを併せもつ、特徴的な形状をした花器。こちらと色やサイズ違いのコレクションも草月にはあります。
美しいグラデーションが引き立つよう、花の色を控え目にして構成しました。

花材:ひのまるうつぎ、やぐるまそう 花器:青灰釉花器(加藤清之) サイズ:73×132×67cm



タイトル:新春野外ディスプレイ
「みちのく杜の雅」
2024年1月6日～27日
宮城(柴田郡)/国営みちのく杜の湖畔公園
チームいけばな草月流花萌芽(代表:丹野霞園)



世界平和と安寧を願って制作。直径約6mの周囲を白い板で囲い、園内の青竹や松、釜房湖の流木、帯で作ったオブジェで彩った。

「成人式・はたちのつどい」

2024年1月7日
福岡(久留米市)/北野生涯学習センター
原千秋・堀内りつ子



2種類の松(黒松、五葉松)、赤と金の着色した竹をメインに、花台に車輪を取り付け、移動可能にした。

20歳を祝う成人の集い

2024年1月7日～18日
栃木/ライトキューブ宇都宮
竹内双芽 他社中有志



協賛企業団体と社中有志の協力により、ボランティアで大谷石、竹、花木を使ったお祝いのインスタレーションを制作した。

スポーツクラブにいける

2024年1月3日～8日
東京/セサミスポーツクラブ三鷹
山本永華



知り合いからいただいた立派な枝ぶりの松を使い、厳かで凛とした雰囲気のある正月花をいけた。

カルチャーサロンの受付に

2024年1月5日～10日
愛知(北名古屋)/西春カルチャーサロン
和田紗香



2023年より講師を務めているカルチャーサロンからの依頼を受け、受付カウンターを華やかな正月花で彩った。

正月迎え花

2024年1月6日～14日
茨城/日立シビックセンター・アトリウム
草月流日立華道連合会会員16名



館内で新年のイベントやイルミネーションが行われる中、パフォーマンス的に制作し、多くの方の関心を引いた。

正月花

2023年12月30日～2024年1月20日
高知/竹林寺
井上佐芳・濱田青芳・川上湧芳



厄除けと希望の意を込めて、なんてんと着色旅人の木を使用し、書院、奥書院、納骨堂に正月花を制作した。

お正月花をいける

2024年1月1日～4日
沖縄(中頭郡)/サンエー・ハンビータウン
大城草妙社中 指導:大城草妙



宜野湾市立大山小学校の児童と地元ショッピングセンターで正月花を制作。可愛らしくのびのびした作品となった。

ケーブルテレビ番組撮影

2024年1月1日～16日(放送期間)
愛知(名古屋市)/コミュニティセンター
指導:安富袖奈



地元ケーブルテレビのアナウンサーの方に初めてのいけばな指導。正月からの放送に合わせて松を使い、季節感を出した。



1 支部合作。
2 井入愛華支部長の作品。
3 白石湍雪県委員の作品。
4 樋口佳舟さんの作品。
5 ～7 会場風景。6 は「!?何でも花器」、7は子供教室の皆さんの作品のコーナー。
8 9 野外作品。



3月7日・8日
草津市立水生植物公園みずの森

豊かな水に囲まれて

琵琶湖に面し、季節ごとに移り変わる草花を楽しむことができる植物園 草津市立水生植物公園みずの森にて、滋賀県支部展が行われた。

草月ならではの楽しく、意外性のあるいけばなを楽しんでいただけよう、会場構成に試行錯誤。これまで使用していたパーテーションの代わりに、紙紐を工夫してパーテーションとして広がりを出し、それを支部合作として披露した。「!?何でも花器」のコーナーでは、ランドセル、楽器のケース、ブランドの紙袋など、あらゆるものを花器とし、来場者の関心を引いた。また、文科省補助事業として長年続けている「子供教室」の生徒も参加した。

さらに、チケット売り場の近くには、展示会の看板・目印となる作品を展示。より多くの方に草月をPRした。

滋賀県支部展

草月流いけばな展「心をつなぐ♡輪のハーモニー」

第3回草月いけばな二人展

2023年12月8日～10日
岡山/総社市総合文化センター市民ギャラリー
赤澤香慶・佐藤春湖



来場者の皆さんに、深い感動と、癒やしを届け、笑顔になっていただいた。大作は市役所の玄関に飾られた。

迎え花

2023年12月9日～28日
東京/東村山市立中央公民館
高野絵花



クリスマス、お正月をテーマに装飾した迎え花をご覧いただく。展示作を例に、いけばな体験も開催した。

岩田神社迎春用竹作品制作

2023年12月17日～2024年1月13日
香川(高松市)/岩田神社
香川県支部24名



神社から依頼されての竹作品制作。5回目の今回は辰年にちなんでタイトルを「昇る」とし、幸せな年になるようお願いを込めた。

吉田正音楽記念館「正月迎え花」

2023年12月30日～2024年1月5日
茨城(日立市)/吉田正音楽記念館
萩谷瀧清・杉山貴彩・河合瀧楓



エントランスと展望カフェに正月迎え花を装飾。シックなおもてなしをテーマに、厳かに仕上げた。

ウェルカムフラワー

2023年12月30日～2024年1月3日
高知龍馬空港 到着ロビー
高知県支部



帰省客の増える年末の空港に毎年支部でウェルカムフラワーをいけている。掲示板下の限られたスペースを華やかに彩った。

ホテルのロビーを彩る

2023年12月30日～2024年1月7日
富山/ホテルニューオータニ高岡
白崎秀祥社中5名



年末年始で多忙な中、社中5名で30日にいけこみ。ホテルにご宿泊の皆さまに癒やしのひとときをお過ごしいただいた。

日本赤十字医療センター華道展

2023年12月4日～6日
東京(渋谷区)/日本赤十字医療センター
日赤医療センター華道部 指導:今村草玉



日赤華道部恒例の花展ホスピタルアートと響き合う800個のハートのコラボ展。「癒やされた」との反響を得た。

第30回岐阜市オンリーワンわたしたちの芸術祭

2023年12月5日～10日
岐阜/ハートフルスクエア G
武藤虹水・安田虹紀 他



県の障がい者の施設団体のバザー、作品展示、体験コーナー、イベントなどを実施。コロナ禍で5年ぶりの開催となった。

第16回けやきの会作品展

2023年12月7日～9日
東京/大田区民ホール・アプリコ
根本早暁・猪狩萌彩・木元彩恵・山内七重



2023年度のサブテーマ「線・色・塊」を意識し、合作に再挑戦。公園の剪定で入手したかいづかいぶきをベースに使用した。

正月花

2023年12月27日～2024年1月10日
奈良(橿原市)/ぼれぼれケアセンター白樺
吉澤星玲・徳本星佳



恒例の正月花。今回は力強さを表現し、施設をご利用の皆さんに、天にも昇る勢いを感じ取っていただけた。

ホテル正月迎え花

2023年12月28日～2024年1月7日
福岡(大野城市)/グランドエンパイアホテル
片山紅早



太宰府天満宮のお膝元にあるホテルの正月の迎え花を毎年担当。お立ち寄りになる初詣の方々の撮影スポットにも。

タイトル「蒼天白龍」

2023年12月29日～2024年2月29日
福島(郡山市)/ホテルハマトウ
菅野草苑 他5名



雲龍柳を使い、白く着色したカナバを龍に見立てた。地元新聞2社に掲載。YouTubeでも配信され、多くの方が訪れた。

いけばな大賞2023

2023年11月26日
東京(足立区)/シアター1010
草月数名



「第96回全日本いけばなコンクール」にて、林萩赤さんの生徒の井上千聖さん(右)、渡部芳奈子さん(左)が、準特選を受賞した。

会場花・テーブル花をいける

2023年12月2日
東京(千代田区)/学士会館
F.M.U.(Flower Meets You あなたに寄り添う花)



平素よりヘルスケアアートの活動でご縁のあるクリニックより、創立120周年パーティの会場花・テーブル花の依頼を受け制作。

クリスマスリース作り

2023年12月3日
千葉(市川市)/行徳図書館 1階会議室
主催:鈴舎会



3年目を迎えたクリスマスリース作り。初回から参加の方もおり、生のもみの木の扱いにも慣れた様子。上達のスピードに驚く。

カーブスにクリスマス花を展示

2023年12月19日～26日
千葉(市川市)/カーブス妙典
堀江祥雪



カーブスにお越しになる皆さんにクリスマスの花を楽しんでいただきたい。玄関前にいけばなを展示した。

老人ホームで華道展

2023年12月23日～2024年1月5日
奈良(大和高田市)/平沼寮
岡橋雪星 他平沼寮華道部



今回で2回目を迎えた華道展。お年寄りの方々にも明るい笑顔が花開き、いけばなの魅力を改めて感じた。

専門店街を彩る

2023年12月26日～2024年1月6日
徳島/アミコ専門店街 1階・2階・東館
徳島県支部



恒例となった正月花で3作の大作を運営委員を中心に制作。年末年始のお客様に喜ばれ、写真スポットにもなっている。

加茂小学校創立150周年に
2023年11月11日
鳥取／米子市立加茂小学校
草月5名



おめでたい節目に、華やかな作品を制作。「荘厳」「素晴らしい」「素敵！」等々、多くの嬉しい言葉をいただきました。

生涯楽習フェスタ2023華道展
2023年11月11日・12日
香川／坂出市中央公民館
草月9名



コロナ禍を経ての第一歩として、伸びやかな作品が並んだ。左は三野香竹さん、右は関薫美さんの作品。

第10回 ムーミンの小部屋 仲間たち展
2023年11月11日・12日
沖縄県(中頭郡)/イオン北谷店
杉浦光慶社中一同



メンバーの希望で「What's SOGETSU?」を合作のテーマとし、自分たちにとっての草月を表現した。

第13回日南市総合文化祭
2023年10月29日～11月5日
宮崎(日南市)/生涯学習センターまなびピア
平澤沙香社中



家庭の都合などで出品者が少なかったため、社中で相談しながら各々が自分の花をいけた。

森林公園Harmony with Nature 2023 トゥーランドットXVI
2023年11月7日～2024年1月12日
埼玉(比企郡)/国営武蔵丘陵森林公園
金田紫星グループ



園内の間伐材を再生し、毎回心を込めて丁寧に仕上げている。今回は3作中1作を、いつもの倍の大きさの作品にした。

ニュー山王ホテルエントランス花
2023年11月10日～2024年11月23日
東京(港区)/ニュー山王ホテル
横井紅炎



迎え花を1年にわたり制作・展示・メンテナンスにホテルをアップするお客様が増えたと、ホテル側に喜ばれた。

25回国際公募 アート未来展
2022年6月29日～7月11日
東京(港区)/国立新美術館 展示室IA
上原瑞光



児童絵画の展示フロアに、帯揚げのインスタレーションを展示。来場者の関心を引き、主催者からも高評価だった。

佐土原駅いけばな
2022年11月1日～19日、19日～30日
宮崎/JR日豊本線佐土原駅構内
前期(左):樋口南草、後期(右):坂元涛草



(前期)季節の花材のわれもこうで、秋を感じる作品に。(後期)駅の利用者に季節と癒やしを感じてもらえるようにいけた。

定年前に感謝の意を込めて
2023年10月22日～27日
兵庫/勤務先の会社
大橋義延



定年を前に、長年お世話になった皆さんに感謝の意を込めて、満開のコスモスを受付他3ヶ所にいけ、喜ばれた。

第10回夢楽和展
2023年11月20日～24日
東京(中央区)/うおがし銘茶 茶の実倶楽部
小堀香水



1931年創業の日本茶専門販売店に迎え花を。着色割竹を天井から吊るし、自作花器に様々な花材といけた。

花育～川崎市制100年
2023年11月23日
神奈川/川崎市立下作延小学校
月本貞静・福島倅静・植田静麗・上野静勝



川崎市制100年を祝い、花をいける。皆さんそれぞれに、花の色や形、香りを楽しまれている様子だった。

走る草月列車
2023年11月23日～26日
石川/穴水町内5ヶ所
角翠瑛教室チーム



いしかわ百万石文化祭で障がい者国民文化祭の部門を担当し、5ヶ所に作品を展示。写真はのと鉄道の車両を使った「走る草月列車」。

兵庫県いけばな協会展
2023年11月16日～21日
兵庫/大丸ミュージアム<神戸>
(招待席) 勅使河原茜家元・岡本青珠、草月10名



兵庫県いけばな協会70周年記念の花展。茜家元のご出品も賜り、盛況となった。左は森本草園さん、右は松本啓好さんの作品。

美寿フラワーアート展
2023年11月18日・19日
青森(三戸郡)/ひばり野スポーツ交流センター
小村美寿社中



支部研究会で新聞を使って制作した作品に日の目を見せたく、社中展を開催。テーマは「いけばなの可能性を求めて」とした。

第52回京都女流京華会いけばな展
2023年11月18日・19日
京都文化博物館6階
草月6名



9流派による伝統のあるいけばな展に、草月から6名が出展。左は平石丹珠萌さん、右は武田玲雪さんの作品。

第73回高知県芸術祭協賛行事 「秋季いけばな県展」
2023年11月11日・12日
高知市文化プラザかるぼーと 展示室
草月18名



たまねぎの皮やピーナッツ、土佐和紙等を使った作品が関心を引いた。左は筒井紅水さんら3名、右は井上佐芳さんの作品。

Autumn Riverside 竹・はな・水面
2023年11月11日・12日
徳島/万代中央ふ頭 第一・第二倉庫アクアチック
小原社中・仲間展



10mほどの竹の大作を社中で1日ばかりで制作。各々の作品も大作とし、大満足の花展に。2日で1300名の来場があった。

いけばな教室inバリ島
2023年11月12日
インドネシア(バリ島)/マタケン学校
指導:別宗妙嶺



日本語を学んでいる小中高生にいけばな指導。花器は素焼きの小さな壺を準備。花材は道路や田んぼ、花屋から調達した。

子どもたちに、いけばなを通して自由な表現を伝える
「学校いけばな」の活動をサポートします！

草月流学校いけばな 登録募集のお知らせ

● 登録の対象

国内にある幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校などで草月いけばなを指導する草月指導者連盟会員。※授業、クラブなど定期的な活動の他、年数回の体験教室なども対象となります。

● 登録方法

専用登録用紙にご記入の上、E-mail、FAX、返信用封筒のいずれかにてご送付ください（「指導有」で登録の皆さまには『草』へ専用紙を随時同封しております。専用登録用紙がない場合は、会員サービス部までお問合わせください）。

● 登録の特典とサポート

- ①花器、花ばさみ、剣山などの短期レンタルが可能です。貸出期間：最長10日間（送料は着払いにてご負担いただいております）。使用日の3ヶ月前までにお申込みください。
- ②花器、花ばさみ、剣山などご購入の際は、特別割引料金でご購入いただけます。ご希望の際は、会員サービス部もしくは草月会館のショップへお問合わせください。
- ③本部いけばな展チケット、草月カレンダーを贈呈します。カレンダーは指導校1校につき1本を希望者へ贈呈。
- ④クラブ活動等の指導修了時に、家元からメッセージカードを進呈します。体験教室等、単発教室の場合は、事務局より希望者へ体験修了証を発行します。

● 登録にあたっての注意事項

- ①登録の際は必ず学校にお知らせください。
※「学校いけばな」は指導者の登録制度です。
- ②登録は無料です。
- ③ご登録いただいた場合、指導者より年度末に1年間の年度活動報告書を提出していただきます。
- ④毎年度、更新手続きが必要です。
- ⑤以下のものは事前申込みが必要です。
花器等レンタル：3ヶ月前
メッセージカード、体験修了証：2ヶ月前
- ⑥花器等のレンタルは貸出状況によりご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

● 個人情報について

皆さまからいただいた情報は厳重に管理し、下記の目的に使用させていただきます。

- 1) 学校いけばなに関する郵便物の発送、連絡
- 2) 学校いけばな関連事業を行う際の連絡等
- 3) 草月流のいけばなに関する事業を行う際の連絡等

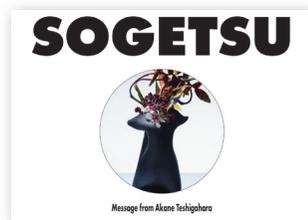
● 登録に関するお問い合わせ

[会員サービス部]
TEL：03-3408-1120 / FAX：03-3405-4947
E-mail：members@sogetsu.or.jp
〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21
一般財団法人草月会 会員サービス部
「学校いけばな」係

NEW

家元メッセージカードがリニューアル！

クラブ活動等の指導修了時に生徒の皆さんへ贈られる、家元メッセージカードが新しくなりました。カードの中のQRを読み取ると、家元によるメッセージ&デモンストレーションの映像をご覧いただけます。草月と生徒の皆さんを結ぶ大切なカードです。ぜひご利用ください。



家元メッセージカード



家元によるメッセージ&デモンストレーション映像

スペシャル映像だよ。
みんなに見てもらいたいな！



● 学校いけばな ●

文化祭・しらかし祭

東京都立八王子東高等学校
指導：山口霧香



2連覇！
すごい！

2024
9/7
~8

今回の合作では白とオレンジをテーマに多様な素材を用い、大胆に仕上げました。個人作品とともに文化祭展示部門で優勝。前年に続き2連覇しました。

春日丘高校文化祭いけばな展

愛知/中部大学春日丘高等学校
指導：中川閑雅



2024
9/19
~20

好きな花材・花器・いけ方で、事前に描いたデザインを元に制作。また花型段階なので戸惑いもあつたようですが、イメージしやすい資料も工夫しました。

いけばなでお出迎え

石川県立金沢西高等学校
指導：森光和



2024
5/28

高田宮家・長女の承子様が、日本ユニセフ協会のキャンペーンの一環で、金沢西高校をご訪問。華道部で玄関から会場へといけばなで飾りました。

呉高芸術祭「百花繚乱」

富山県立呉羽高等学校
指導：村上吏瑛



2024
9/6
~7

1年生は花型、2年生は合作、3年生は各自が花材を選んで自由花を制作。今回は企画制作、体験を全員で体験し、生徒たちのパワーに驚きました。

学習発表会にいける

東京/世田谷区立尾山台中学校
指導：大園芳雪・松村魚瑛



くじ引き
ドキドキ
するよね！

2024
2/9
~10

1、2年生11名が参加。くじ引きで当たった花材に、自分で花器を選んで合わせ、小物も使いながら、パレンティンデーの花を楽しみました。

いけばな体験

京都市立梅小路小学校
指導：石走俊桂



2024
2/26

体験に28名が参加。デモは教卓を囲んで見てもらい、先生も屈んで子どもと同じ目線で見学されました。制作後は体育館に移動。造形展に作品を展示しました。

大野寛子(寛菜) 静岡県/顧問
 宮原祺世子(頌雲) 福岡県/理事
 二〇二四年十一月十三日 享年八十八歳
 杉村正子(珀声) 千葉県/理事
 二〇二五年一月四日 享年九十一歳
 勝呂和枝(和紅) 愛知県/理事
 二〇二五年一月二十八日 享年九十五歳
 生駒悦子(松萌) 石川県/理事
 二〇二五年二月二十九日 享年九十六歳
 榎森悦(青悦) 宮城県/理事
 二〇二五年二月六日 享年八十八歳
 塩見昌子(篤昌) 東京都/顧問
 二〇二五年一月七日 享年八十六歳
 伊丹喜美江(友紅) 新潟県/顧問

計報

草月文化活動支援基金への
 ご協力ありがとうございました
 2025年1月〜2月に当基金に
 寄せられた寄付金は、左記の通りで
 す。(掲載は一万円以上、敬称略)
 磯柳杏、柴田柳楓、大園彩芳、大園
 芳雪、森林公園、金田紫星グループ、
 上野静勝、西村孝子、白崎秀畔、大
 和田映村(Team Albero)、亀谷美樹、
 SYC東京1、レッツ・トライー、デ
 モンストレーション10期、安田青華、
 三浦新子、林青影、竹ノ内昇紀

嬉しい受賞

高野綵花さん(東京都東村山市、師
 範会理事)は、昨年度に続々「TACO
 Award 2024」(はなごんや)アンシエ
 主催)を受賞しました。

二〇二五年二月十二日 享年九十五歳
 南谷美佐子(桂美) 京都府/顧問
 二〇二五年二月十七日 享年八十六歳
 宮川富美子(晴霞) 神奈川県/理事
 二〇二五年三月二十二日 享年九十歳
 鎌田重子(花蔓) 兵庫県/顧問
 二〇二五年三月二十三日 享年九十三歳

「令和6年能登半島地震」義援金のご報告

2024年8月31日までに228件の皆さまにお寄せい
 ただきました能登半島地震義援金(合計4,678,409
 円)を、大きな被害に遭われた会員の皆さまと、
 石川県支部ならびに富山県支部にお渡ししましたこ
 とをご報告いたします。このたびの義援金募集に際し、
 たいへん多くの皆さまにお気持ちをお寄せいた
 だきましたこと、改めて感謝申し上げます。



ますます便利に！草月メンバーズサイト

2025年4月1日より、以下の2つの機能が追加されます。
 ぜひこの機会に草月指導者連盟メンバーズサイトをご利用ください。



1 会員証がデジタルに

これまで、国内の草月指導者連盟会員の皆さまに発行し
 ておりました紙製の会員証は、草月メンバーズサイトのデ
 ジタル会員証になります。

パスワードをお忘れの際の再設定には、メールアドレスの登録が必要となります。

メールアドレスをご登録いただいていない方は、会員サービス部までお知らせください。

※ドメイン設定(受信拒否設定)をされている方は「sogetsu.or.jp」からのメールを受信できるようドメイン設定を解除していただくか、
 または「sogetsu.or.jp」を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。

お困りごとはありませんか？お気軽にお問い合わせください

【お問い合わせ】会員サービス部 TEL : 03-3408-1120 / FAX : 03-3405-4947 / E-mail : members@sogetsu.or.jp

草月 × 日本茜プロジェクト

No.7

ワークショップ開催

2月2日節分の日、日本茜で染
 めた生地を使ったワークショップ
 が草月WESTで開催されまし
 た。講師は、この連載でおなじみ
 になっている「日本茜伝承プロジェク
 ト」の渡部康子さんです。「茜とい
 う漢字は中国にはありません」や
 「茜は個性豊かで、言うこと聞か
 ない。お仕えるように育てなければ
 ならない」など、初めて知る内容や、
 草月人ならばクスッと笑ってしま
 うお話など様々。日本茜の歴史か
 ら農村が抱える問題まで、熱く語
 られました。

日本茜はとても貴重な染料とし
 て知られていますが、その色は弥生
 の時代より太陽信仰と結びついて
 いたそうです。大変な手間をかけ
 て染め上げられるためか、日本茜
 の染め物は税としても使用されて
 いたといえます。
 また、かつては日本全国に自生
 していたのですが、西洋茜や化学
 染料に代わられてしまい、日本茜
 の染めは長らく途絶えてしまっ



上は講師の渡部康子さんと受講生の皆さん。
 左下は完成した日本茜のブローチ。

とのこと。

今回のワークショップは、そんな
 手間暇かかる貴重な日本茜で染め
 上げた生地が材料です。染める素
 材や染めの回数が異なると全く
 違った表情になるため、それらを草
 月人ならではの想像力を働かせな
 がら組み合わせ、自分だけのオリ
 ジナルバッジとブローチを作りま
 した。またさらに、渡部さんが自然

豊かな山間地区である美山で採集
 してきた花材も使用して、表情豊
 かな造形作品に仕上げました。
 創流100周年記念プロジェクト
 「草月×日本茜」も、開始から1
 年が経過しました。2027年の
 結実の日を目指しつつ、美山町の
 草月日本茜畑での試みは、これか
 らも続きます。

各地でいけばなデモ

レッツ・トライ！
デモンストレーション10期
「Reunion - Let's FLY -」
2月14日・15日
草月会館2階談話室

レッツ・トライ！
デモンストレーションin関西
第一期【KARAKU】vol.2
「tiny desk Ikebana with
紀州スターチス」
2月24日
カフェ&バーNo.2ヌメロオンセ

レッツ・トライ！
デモンストレーションin関西
第二期卒業発表会
3月20日
草月WEST

家元が直接指導する「レッツ・トライ！ デモンストレーション」の卒業発表会や卒業生によるイベントが行われた。「後ろいけ」の技術を駆使していけばなの楽しさを伝えるデモンストレーションが各地で花開いている。

2月14日・15日、レッツ・トライ！ デモンストレーション10期有志による企画展が草月会館談話室

100周年キックオフ

草月職員・社員による「いけばな展
「東京」 2月27日・28日
草月プラザ
「草月WEST」 2月28日・3月1日
草月WEST
「草月陶房」 2月27日・28日
草月陶房

草月流は2027年に創流100周年を迎える。そのキックオフイベントとして「草月職員・社員による、いけばな展」が開催。家元はじめ、20セクションのおよそ60名が花型や自由花を出品した。また、草月WEST、草月陶房でも同時開催された。花展に出品することでいけばな



家元は自作の鉄花器を用い、背景の再開発工事の様子をいかした作品を制作した。展覧会のいけばなは草月のホームページにて公開予定。 Photo / Yoshitomo Tanaka



を楽しむ人の気持ちをより深く知り、仕事の仲間たちと互いに関わり合いながら、本部スタッフも草月人として100周年を迎えようという家元からの提案でこの企画は立ち上がったが、展覧会によって機運がさらに高まった。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

にて開催。初日は観客の前でデモンストレーションが披露され、制作された作品がそのまま展示された。いけばな作品によって談話室が華やいだ雰囲気。

2月24日には、関西1期生によるイベントが和歌山のカフェ&バーにて開催された。紀州産のスターチスを共通花材としてデモンストレーションを披露。全世界にブームを巻き起こした音楽コンテント「tiny desk concerts」からなぞった「tiny desk Ikebana」のタイトル通り、コンパクトな空間で楽しむデモが好評となった。

3月20日に関西第2期卒業発表会が草月WESTにて開催。発表会の形式は関東と関西で異なり、関東では3、4人同時に披露



10期有志による企画展「Reunion - Let's FLY -」

するところ、関西では一人ずつという緊張感のあるスタイル。1年間の学びの集大成となる発表会は、大勢の視線が集まる中、笑いあり、感動ありのデモンストレーションに。作品はホテルエミオン内に展示され、春爛漫のいけばなを楽しんでもらった。



左は関西第2期卒業発表会、右は関西1期生によるイベント「tiny desk Ikebana」。

新しいいけばな主義

第5回新しいいけばな主義
2月27日〜3月3日
BankART Station

流派を超えた公募による現代いけばな作家が出品する「第5回新しいいけばな主義」が開催された。空間芸術として画期的な表現を目指した作品展に、草月流からは本部講師の日向洋一さん、秋山美晴さんをはじめ8名の作家が参加。そして今回は、大泉麗仁さん（本部講師）による「光の森」がグランプリを受賞した。



左はグランプリを受賞した大泉麗仁さんの作品、右は日向洋一さんの作品。

最高位に挑む

理事顧問昇格試験

1月23日・26日
草月会館・草月WEST

理事顧問昇格試験が東京と京都で実施された。国内は理事24名、顧問29名、海外は理事5名、顧問14名が受験し、花型図・論文・実技試験に臨んだ。試験内容は左記の通り。

「昇格試験問題」

- 花型図**
- 東京・理事／丸水盤にいける時の第二応用傾真型逆勝手の花型図（立面図及び平面図）を描き、主枝の角度、方向、剣山の位置を明記し、従枝をいれる時の心得を述べて下さい。
 - 東京・顧問／丸水盤にいける時の第二応用立真型本勝手の花型図（立面図及び平面図）を描き、主枝の方向と角度、剣山の位置、従枝をいれる時の心得を説明して下さい。
 - 草月WEST・理事／丸水盤にいける時の第三応用傾真型逆勝手の花型図（立面図及び平面図）を描き、主枝の方向と角度、剣山の位置、従枝をいれる時の心得を説明して下さい。
- 論文**
- 蒼風花伝書・草月五十則の中の次の一文について、あなたの解釈を述べて下さい。
- 東京・理事／いけばなの精神は、永遠に保存される。しかし、いけばなの様式は、保存を第一としない。（蒼風花伝書）
 - 東京・顧問／意外ないけ方がある。意外な題材を忘れている（第四十八則）
 - 草月WEST・理事／環境というものが先にあって、いけばなはそこへあとからこしらえる。これはたいてい偶然。偶然がむしろ新しい喜びを生むようでない。（蒼風花伝書）
 - 草月WEST・顧問／正しいいけばなは、時代や生活と、遊離していない（第二則）

実技

- テーマ：剣山なしで水盤にいける（共通）
- 東京・理事／花材…とさみずき ●東京・顧問／花材…さくら
 - 草月WEST・理事／花材…まんざく ●草月WEST・顧問／花材…ぼけ

※日程、講師は変更になることがあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響や、天災及びその他不可抗力による事由により、開講を延期または中止する可能性があります。予めご了承ください。変更が生じた場合は随時告知いたしますので、草月流ホームページをご確認いただくか、教室運営課または草月WESTまでお問い合わせください。

2025年度サブテーマ：花は心

2025年度は「草月ってなんだろ?」を深掘りするためにサブテーマ「花は心」を設け、家元研究科や公開講座など様々な授業で取り上げます。創流100周年に向けて、茜家元が提唱するこのテーマと改めて向き合ってみましょう。(今号のP.2-3「だから、おしゃべりはやめられない」もあわせてご覧ください)

複数受講割引あり! 家元研究科

毎回テーマが設けられ、いけばなをさらに深く追究することを目標とします。感性と技術を磨く最高の勉強の場です。草指連会員の方なら、どなたでも受講いただけます。複数受講割引もあり、より深く学ぶことができます。AT賞選考対象クラス。

入会金・再入会金が不要

	金	土	月	テーマ	講師
	14時/18時	10時30分/14時	10時30分/14時		
5月	30日	31日	26日	いけばなでコミュニケーション	川名哲紀
6月	27日	28日	30日	「花は心」私の色、私の花	家元

●申込方法：新入会をご希望の方は、TEL・FAX・E-mailで事前にご連絡ください。毎月の受講は、日程・時間をご確認の上、ご来館ください。●受講料/家元：15,000円(花材費2把分込み。同月2回目以降は12,000円)/本部講師：13,000円(花材費2把分込み。同月2回目以降は10,000円)

家元研究科/6月からは、家元指導月は予約がおすすめです!

家元研究科では、2025年度よりスムーズな授業運営のため家元担当月のご受講を予約優先の**50名定員制**とさせていただきます。運びとなりました。

家元担当月：2025年6月(27日・28日・30日)、9月(26日・27日・29日)、2026年2月(13日・14日・16日)、3月(13日・14日・16日)

- ・開催1週間前までに受講予約をいただいた方には優先的に席を確保します。
- ・予約は前月の研究科から開始します。
- ・予約方法は教室運営課窓口、E-mail、Fax、電話にて①名前②草指連会員番号③受講希望日時をお知らせください。
- ・キャンセルの場合にはご連絡をお願いいたします(キャンセル料はかかりません)。
- ・各回定員[50名]になり次第締め切らせていただきます。ご予約なくいらした場合、ご受講いただけないことがあります。予めご了承ください。

お申込み・お問い合わせ/本部教室運営課 E-mail: kyoshitsu@sogetsu.or.jp

家元教室

資格を問わず、どなたでもご参加いただけるいけばな教室です。ワンレッスン受講することもできます。

再入会金が不要

5月	火曜	13日 隅出美泉	20日 篠崎洵雅	27日 加藤久美子
	木曜	8日 坂口水恵	15日 片山健	22日 岡崎忍
6月	火曜	3日 中村草山	10日 加藤久美子	17日 坂口水恵
	木曜	5日 五十野雅峰	12日 岡崎忍	19日 片山健

●原則として6日間、第1・2・3火曜と木曜 ●10時30分/14時/18時(各日3回開講) ●入会金：11,000円 ●月謝(月3回分)：13,000円(花材費別2,000円/都度払い) ※証書申請可能。 ※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。 ※月3回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可(5,000円・花材費別2,000円/都度払い)。

男子専科

初心者からベテランまで、男性限定のいけばな教室。いけばな作家や男性指導者の育成をめざすクラス。随時受付。

再入会金が不要

5月	9日(金)	岩渕幸霞	6月	6日(金)	西山光沙
	16日(金)	澤田晃映		13日(金)	岩渕幸霞
	21日(水)	岡崎忍		18日(水)	澤田晃映

●開催日は原則として水曜、金曜 ●18時(受付：17時30分～19時30分) ●入会金：11,000円 ●月謝(月3回分)：13,000円(花材費別2,000円/都度払い) ※家元教室・家元研究科への振替ができます。 ※証書申請可能。 ※再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。 ※月3回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可(5,000円・花材費別2,000円/都度払い)。

インターナショナルクラス

外国の方々を対象としたクラスです。授業は英語で行われます。

5月	12日	坂口水恵	6月	2日	石川己青
	19日	福島光加		9日	高木水染
	26日	高木水染		16日	坂口水恵
				23日	福島光加
				30日	石川己青

●毎週月曜日 ●10時30分～12時30分 ●受講料：7,000円/1回(花材費込み。月4回目以降は6,000円) ※証書申請可能。 ※祝日は休講となります。

公開講座

普段のお稽古ではなかなかチャレンジできない内容で創造性を大きく伸ばすチャンス! 経験豊富な講師の講義で、知識と技の引き出しがさらに広がります。

受講日	テーマ	講師	内容
5月28日(水)	サブテーマ【花は心】 「私のフォルム」を構成する —発泡スチロールと 綿球をつかって—	 粕谷星華	茜家元のゴムオブジェをはじめとする“魅力的なフォルムをもった何か”が構成された作品に注目し、「私のフォルム」を構成します。 電池式スチロールカッターで削ったブロック状発泡スチロールに綿球を貼り立体を制作し、さらに生の植物をあわせて「私の花」をつくります。 それぞれが唯一無二の表現を楽しみましょう。
6月25日(水)	サブテーマ【花は心】 黒メッシュに自己表現を!!	 石川己青	宏家元は“作品の中に作者の姿がしのばれ、そこに時間を越えた連帯感が生まれてくる”と提唱され、茜家元は、その言葉からいけばなを通じて心が結びつくことの大切さを学ばれたそうです。 今回は、黒メッシュ素材に自分の思いを紙粘土で描き、さらに植物を融合させて、自己表現してみましょう! 2025年のサブテーマ「花は心」に思いをはせて!

●授業時間：10時30分～16時 ●受講料(材料費・昼食代込み)：15,000円。入会金なし ●申込資格：草指連会員 ●定員：40名 ●募集：随時受付中。郵便振替または会員サービス部窓口でお申込みください。[郵便振替口座] 口座番号：00180-6-119808 / 加入者名：(一財)草月会 教室運営課 ※払込取扱票の通信欄に①受講希望日②草指連会員番号③名前④(お持ちの方は)メールアドレスをご記入ください。 ●申込締切：開催日の1週間前(ただし定員になり次第締め切ります) ※お申込み後のキャンセル・ご返金はいたしかねます。 ※お申込み後でも、翌月以降(年度内)に振替受講が可能です。ご希望の方は、受講日の10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡の場合、実費(材料費および昼食代)をいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

2025年度「^{いけばな}今だから、造形花」第9期基礎科

9期生を募集します。
2年に一度のチャンス。お見逃しなく!!

受講日	講師	内容
5月から全6回 原則として水曜日 5/21、7/23、9/17、 11/12、 2026年 1/21、3/11	 川名哲紀	3代家元勅使河原宏は、「いけばなは、植物を使った表現です。植物を立体的に構成しそれによってその空間を変貌させるものです。これこそが、いけばなの本質である」と訴えました。「今だから造形花」では、伝統や常識にとらわれず植物という天与の素材を、それぞれの創造力で生き生きと変化させ、さまざまな「場」に「造形花」を展開しながら、自らを表現できるクリエイターを育成する講座です。 基礎科6回/1年を受講された方は、研究科6回/1年を受講することができます。

●授業時間：11時～16時30分 ●受講料：95,000円（前期47,500円/後期47,500円。半期分納可。花材費・昼食代込み） ●申込資格：草指連会員 ●定員：30名程度 ●申込方法：はがき・FAX・E-mailに、①名前②草指連会員番号③住所④電話番号⑤（お持ちの方は）メールアドレスをご記入の上、「今だから、造形花」受講希望の旨を教室運営課までお知らせください。または右のQRからお申込みいただけます。●申込締切：5月7日（水）



「今だから、^{いけばな}造形花」第8期卒業展「Echoes『響き』-自然と共鳴する空間-」の記録動画が公開されました

「今だから、造形花」第8期研究科卒業展「Echoes『響き』-自然と共鳴する空間」が、草月会館に隣接する高橋是清翁記念公園にて2025年2月に開催されました。作者たちの想像力で植物あふれる公園にあえて植物で制作されたインスタレーション作品は、公園の奥にある高橋是清翁の像まで来場者を誘うように設置されています。ぜひご覧ください。



【公開情報】右のQRより、どなたでも無料でご覧いただけます。



家元研究科

受講者自らの植物表現を追求し、感性と技術に磨きをかけるクラスです。新入会・再入会大歓迎。AT 賞選考対象クラス。

入会金・再入会金が不要

	金曜	土曜	テーマ	講師
	14時30分	10時30分 / 14時30分		
5月	16日	17日	萬緑を見つめて	福島光加
6月	20日	21日	水にこだわって「遊べ、もっと!」	片山 健
7月	18日	19日	「花は心」あなたの原点	家元

●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ●受講料（家元）：15,000円（花材費込み。同月2回目以降は12,000円） / （本部講師）：12,000円（花材費込み。同月2回目以降は9,000円）

家元教室

毎回テキストのテーマからの2作、講師のデモンストレーションがあります。たっぷり勉強できる充実の2時間。

再入会金が不要

5月	金曜	9日 中村草山	23日 岡本青珠	30日 五十野雅峰
	土曜	10日 //	24日 //	31日 //
6月	金曜	6日 石川己青	13日 中村草山	27日 澤田晃映
	土曜	7日 //	14日 //	28日 //

●月3回 金曜・土曜 ●金曜（14時30分/18時30分）、土曜（10時30分/14時30分） ●入会金：11,000円 ●月謝：12,000円（月3回分。花材費別：1把900円） ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日時・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ※証書申請可能。 ※月3回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可能（5,000円。花材費別/都度払い）。 ※見学可能。

土曜日14時30分からの家元教室は、オンラインでも受講できます!

世界中のどこからでも参加できる「オンライン家元教室」。東京・草月会館または京都・草月WESTの「家元教室」に在籍している4級師範以上の方がご参加いただけます。

【お問い合わせ・お申込み】

草月WEST / TEL: 075-366-3647 E-mail: west@sogetsu.or.jp



公開講座

ご希望のクラスを1回ごとにお申込みいただける魅力ある講座です。講師の個性がいかされたテーマにチャレンジできます。ぜひ受講ください。

受講日	テーマ	講師	内容
6月8日（日）	レリーフ!	 秋山美晴	花器を離れたテキストテーマのひとつ「レリーフ」。今回は、さらに発展させ、枯れものの色彩、質感、余白との関係、余白のあり方などに徹底的にこだわり完成度をあげることを目指します。いつもより少し長い時間を与えられた「作品」と呼べる、そんなレリーフを目指しましょう。

●授業時間：13時～16時 ●受講料：5,500円（教材費別） ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ●申込締切：開催日の前々週の週末（ただし定員になり次第締め切ります）。

草月の竹を伝える講座

竹はともだち! 第2弾

SYC 世代・4級師範の方へは割引があります!

草月いけばなの代表ともいえる竹作品をいから学べる講座を、好評につき今年度も開講します! 竹作品を見るのは大好き、自分でも扱ってみたいけど「こんな時どうしたらいいの?」「何から始めればいいのか?」そんな風に思っていないませんか? このクラスは、そんな悩みを解決します! 道具の選び方、扱い方から作品構成・構築のコツをはじめ、合作のポイントや大作づくりまで、初めての方でも安心してチャレンジできる実践的な授業で楽しく学べます。これであなたも大丈夫! 数多くの竹作品を制作している杉岡師範と一緒に、自信を持って竹作品に挑戦してみましょう! もちろんベテランの皆さまの受講も大歓迎です!

講師	受講日
 杉岡宏美	全6回、原則水曜日 6月18日、7月16日、8月20日、9月24日、10月10日（金）*・10月12日（日）*、12月3日 ※10月10日（金）は増上寺制作日、10月12日（日）は撤去日として、合わせて1回とします。 ※増上寺制作・撤去日は予定です。日程が前後する可能性があります。

●授業時間：10時30分～16時（10月10日、10月12日を除く） ●受講料：76,000円【SYC世代（2025年度40才未満）または4級師範の方】56,000円（前後期分納可）※道具を購入希望の際は、別途道具代がかかります。 ●申込資格：草指連会員 ●定員：30名 ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどに、①名前②草指連会員番号③住所④携帯電話番号⑤メールアドレスをご記入の上、「竹はともだち!」受講希望の旨を教室運営課までお知らせください。 ●申込締切：5月23日（金）※先着順。定員になり次第締め切ります。

SOCFETSU WEST 朝 家元教室いけばな展

2025年4月28日(月)・29日(火・祝)

28日：10時～18時 29日：10時～17時

草月WEST (入場無料)

ゴールデンウィークの恒例となつてまいりました「草月WEST 家元教室いけばな展」を開催します！ 普段から草月WEST 家元教室に通う生徒の皆さまが、日ごろの成果を発表するいけばな展。関西の本部教室ならではの作品群に刺激をもらえること間違いなしです！

お問い合わせ [草月 WEST]

TEL : 075-366-3647 / E-mail : west@sogetsu.or.jp



2025年度の本部講師・助手をご紹介します。

本部講師 ※五十音順

秋山美晴 Akiyama Miharu
石川己青 Ishikawa Misei
石倉菘清 Ishikura Shosei
五十野雅峰 Isono Gaho
岩渕幸霞 Iwabuchi Koka
江口玉枝 Eguchi Tamae
榎本紅菘 Enomoto Koshu
大泉麗仁 Oizumi Reito
大久保雅永 Okubo Masanaga
岡崎 忍 Okazaki Shinobu
岡本青珠 Okamoto Seishu
小沢清香 Ozawa Seiko
粕谷星華 Kasuya Seika
片山 健 Katayama Ken
片山紅早 Katayama Koso
加藤久美子 Kato Kumiko

狩野朱紅 Kano Shuko
川名哲紀 Kawana Tetsunori
菊田汀佳 Kikuta Teika
久保丹啓 Kubo Tankei
元田紫葉 Genda Shiyo
坂口水恵 Sakaguchi Suikei
佐々木紅葉 Sasaki Koyo
澤田晃映 Sawada Koei
篠崎洵雅 Shinozaki Junga
杉岡宏美 Sugioka Hiromi
隅出美泉 Sumide Bisen
州村衛香 Sumura Eiko
関田育圓 Sekita Ikuen
高木水染 Takagi Suisen
竹中麗湖 Takenaka Reiko
田淵章流 Tabuchi Shoryu

丹野霞園 Tan-no Kaen
中田和子 Nakada Kazuko
中村草山 Nakamura Sozan
中村美梢 Nakamura Misho
西山光沙 Nishiyama Kosa
新田陸嘉 Nitta Norika
樋口翠翔 Higuchi Suisho
日向洋一 Hinata Yoichi
平石丹珠萌 Hirashi Tanshuho
福島光加 Fukushima Koka
福永早苗 Fukunaga Sanae
前田早苗 Maeda Sanae
武藤星芳 Muto Seiho
本江霞庭 Motoe Katei
森 彩琳 Mori Sairin

本部助手 ※五十音順

東 和霞 Azuma Yorika
荒木香優 Araki Koyu
大向佐都 Omukai Sato
小野清翠 Ono Seisui
北内翠潤 Kitauchi Suijun
北島里夏 Kitajima Satoka
木本露茜 Kimoto Rosen

久保田芳生 Kubota Hosei
小林郷清 Kobayashi Kyosei
高橋紫門 Takahashi Shimon
谷口千恵子 Taniguchi Chieko
濱田成光 Hamada Seiko
早川邦壘 Hayakawa Hoko
丸山明峰 Maruyama Meiho

モランジュ真紀子 Morange Makiko
森島志風 Morishima Shiho
森田麗遊 Morita Reiyu
山上晶絵 Yamagami Shoe
横地鴻政 Yokochi Kosei

受講生募集 テキスト集中講座 2025

水曜日開催。お休みした回は、録画のオンライン配信でフォローします！！

草月いけばなのエッセンスが凝縮された草月カリキュラムを楽しく集中して学ぶ、草月 WEST オリジナルの人気講座です。個性あふれる講師陣も魅力。この機会に今一度テキストにチャレンジしてみませんか？ 新規入会や継続の方もお待ちしております。

受講日 (年6回)	講師	内容
5月14日(水)	 坂口水恵	基本立真型 —「真」の角度を極める—
7月23日(水)	 岡崎 忍	「場」から考える描きいけ —着彩にも取り組もう！—
9月24日(水)	 澤田晃映	素材を見極める —植物と同じように異質素材に触れるには—
11月19日(水)	 岩渕幸霞	どうにかして「動き」を表現する！
2026年1月14日(水)	 隅出美泉	2026年、祝いの花・祝いの心 —いけるとき、教えるとき—
3月11日(水)	 加藤久美子	教科書を終えたら何するの？ —複合テーマでもっと広がる世界—

●授業時間：13時～16時 ●受講料：45,000円(税込。教材費別。教材費はそのつどお支払いいただきます) ●申込資格：草指連会員 ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ●申込締切：4月30日(水)

6月開講 プロフェッショナルクラス いけばな×アート

受講日	場所	講師	内容
6月4日(水)	草月WEST	 北山善夫(現代芸術家)	関西教室でしか味わえない、いけばなとアートを繋ぐ歴史あるクラスです。毎年個性豊かな先生による趣向を凝らした授業は、造形性を養い表現にいたるまでの過程や、またはそのヒントを掴めることでしょう。造形的作品を追求される方は必修です！遠方の方も、ぜひこの機会に草月WESTへお越しください。草月陶房での自作花器制作も含む、多種多様な贅沢なクラスです！
7月2日(水)		 市村富美夫(染色家)	
9月3日(水)		 日向洋一(本部講師)	
11月5日(水)	草月陶房(福井)	 清水六兵衛(陶芸家)	

●授業時間：10時30分～16時 ●受講料：56,000円(4回分前納・昼食代込み・教材費別 ※11月5日は別途参加費が必要となります) ●受講資格：草指連会員 ●定員：20名 ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ●申込締切：5月10日(土)

年間行事予定

4月25日(金)～28日(月)	第13回いけばなインターナショナル世界大会2025 ※草月流デモンストレーションは4月27日、展覧会は4月26日・27日
4月28日(月)・29日(火・祝)	草月WEST家元教室いけばな展(草月WEST)
5月21日(水)～26日(月)	第58回日本いけばな芸術展(日本橋高島屋S.C.) ※家元通期出品
5月30日(金)・31日(土)	全国支部長会議(草月会館)
6月4日(水)	財団理事会(草月会館)
6月7日(土)～7月6日(日)	勅使河原宏 生誕100周年に向けてのイベント 展示タイトル:(仮称)SA NI HA さには(草月プラザ)
6月11日(水)～26日(木)	初夏の草月いけばな展「花のメヌエット」(草月会館 2階談話室) ※詳しくは表紙裏をご覧ください
6月24日(火)	財団評議員会(草月会館)
8月9日(土)～17日(日)	草月会館夏季休館日
10月22日(水)～27日(月)	第106回草月いけばな展(日本橋高島屋)

【草月会館土・日・祝日特別開館日】草月会館の特別開館日は、以下の通りです。その他の土・日・祝日は、草月会館は休館しております。4月19日(土)、5月31日(土)、6月28日(土) ※草月WESTは月曜定休。臨時休業もありますので、お問合わせください。

フラワーク

とらや赤坂本店	3階茶寮	4月	市川早苗	赤坂見附
		5月	山崎春鶯	
		6月	谷内裕珠	
ザ・キャピトルホテル東急	3階ロビー・1階エントランス	常設	座・草月	溜池山王・国会議事堂前
ホテルニューオータニ東京	ロビー階	～4月22日	竹中麗湖	赤坂見附・永田町・麴町
		4月24日～5月6日	久保島一超	
		5月8日～6月4日	五十野雅峰	
ホテルOMO3 東京赤坂	フロント・エントランス	4月	久保島一智	赤坂見附・赤坂
		5月	村越大嶺	
		6月	尾崎霞洋	
横浜ベイホテル東急	BI階神殿口・神殿前	常設	御手洗直己	みなとみらい・桜木町
ラフォーレ原宿 GR8	2.5階(メンズ)	常設	深澤隆行	明治神宮前・原宿
	2.5階(レディス)	常設	高嶺一染	
アートテラスラウンジ「NIWA」 店舗内竹装飾	京都駅ビル7階東広場	常設	作品監修:家元 草月アトリエ	京都
ホテルエミオン京都	3階ロビー	常設	京都支部	梅小路京都西
	笹屋伊織 別邸	常設	草月WEST	
草月会館日本間 開場時間:初日は午後から、最終日は午前中まで		～5月2日	高木水染	青山一丁目
		5月12日～23日	篠崎洵雅	
		5月26日～6月6日	久保島一超	
		6月9日～23日	五十野雅峰	

カレンダーに掲載されているイベントは内容が変更になる場合がございます。本部にお届け済みのイベントが中止または延期となった場合は、出版部 編集制作室までご報告くださいますようお願い申し上げます。

【ご注意ください】「各地の展覧会」掲載ご希望の方へ

・出版部 編集制作室まで、E-mail、FAX、郵送にて必要事項(下記)をお知らせください。

●イベント名 ●開催日時 ●会場 ●開催趣旨(個展、社中展等) ●問合わせ先のお名前、電話番号またはメールアドレス

・不達による掲載漏れを防ぐため、FAX、郵送の場合は、送付後必ず確認のお電話をいただきますようお願いいたします。

E-mailの場合は、こちらより受領確認のメールを差し上げております(確認メールが届かない場合はお問合わせください)。

[出版部 編集制作室] TEL:03-3408-1158 / FAX:03-3405-4947 / E-mail:info@sogetsu.or.jp / 〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21

本部主催支部研究会・講習会

東京南支部	5月17日(土)	研究会 草月会館	中村美梢 ☎ 03-3467-6679
山形県支部	5月18日(日)	研究会 山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング	土田紫蘭 ☎ 0234-24-9148
静岡県支部	5月18日(日)	講習会 三嶋大社 社務所(家元指導)	松尾遊波 ☎ 055-987-0235
鳥取県支部	6月8日(日)	研究会 米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	伊澤康泉 ☎ 0859-32-9484
東京北支部	9月21日(日)	研究会 草月会館	菊田汀佳 ☎ 03-3926-0638

本部主催・全国支部オンライン講習会

6月22日(日)	14時～16時	講習会	講師：五十野雅峰
7月13日(日)	14時～16時	講習会	講師：福島光加
9月28日(日)	14時～16時	講習会	講師：杉岡宏美

支部展

香川県支部展 「ちはやふる神藤の社 草月花遊覧」	4月26日(土)・27日(日) 岩田神社	関薫美 ☎ 090-5919-5706
東京西支部展 「第15回草月会東京西支部草月いけばな展 『緑輝き 風薫る』」 ※家元出品	5月9日(金)～11日(日) 国営昭和記念公園 花みどり文化センター	樋口翠翔 ☎ 090-6040-8101
東京南支部展 「第64回蘭友会らん展～蘭で遊ぶ～」	6月5日(木)～8日(日) サンシャインシティ ワールドインポートマートビル4F	中村美梢 ☎ 03-3467-6679

各地の展覧会

第13回藺の会いけばな展 「一日限りの花遊び」	4月20日(日) 富山市民プラザ アトリウム	梅野恵秀 ☎ 076-423-5337
草月いけばな展「ホテルにいけるVI・五月のかぜ」 ～Enjoy いけばな part2～ もっと自由に! もっと豊かに! もっと楽しく!	5月2日(金)～4日(日・祝) ホテル プリランテ武蔵野(さいたま市)	佐藤青幹 ☎ 048-810-1500
第69回星秀会展	5月17日(土)・18日(日) 豪農の館 内山邸(富山市)	岡崎忍 ☎ 090-3069-5855
富山県支部 三創会いけばな展	5月24日(土)・25日(日) 富山県高岡文化ホール 多目的ホール	梶井恵青 ☎ 0763-22-5822
第33回樹々の会展「あしたの花」	5月24日(土)・25日(日) 富山県民会館 2階ギャラリーA・B	水野洋子 ☎ 090-8969-7294
「SHINKA」 相澤喜雲・鈴木紅緑・藤倉清佳	6月5日(木)～8日(日) Ozashiki3157(東京都港区・赤坂サカス前)	藤倉清佳 ☎ 090-4946-1139
第26回草月四季の会いけばな展	6月7日(土)・8日(日) 福野文化創造センターヘリオス(富山県南砺市)	片山昌抱 ☎ 0766-67-4672
草月会山形県支部米沢地区2025いけばな展	6月7日(土)・8日(日) よねざわ市民ギャラリー ナセB A	星里香 ☎ 090-7339-1010
静岡県支部東部ブロックいけばな展 「花 MUGEN」	6月20日(金)～22日(日) 三嶋大社 宝物館ギャラリー	松尾遊波 ☎ 090-4268-7270
草月流いけばなグループ展 ＜2025遊び心いっぱい＞	6月21日(土)・22日(日) ギャラリー葵丘(愛知県岡崎市)	竹口陽苑 ☎ 0564-21-3197
森川枝園社中展 「夏遊花(なつゆうか)」	6月28日(土)～30日(月) 文房堂ギャラリー(東京都千代田区)	森川枝園 ☎ 090-7221-9469

草月指導者連盟会費制度改定のお知らせ

日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ご存じの通り、一般財団法人草月会の活動は、草月指導者連盟会費制度により支えられてまいりました。このたび、日本の人口減少傾向などによる会員数の減少や草月会館の改修・維持管理の経費増大を考慮し、将来にわたる草月流のより安定的な活動と発展を図るために、2026年度(2026年4月)より、現行の会費制度を改定し、新たな会費区分と会費を設けることにいたしました。

左記の一覧表の通り、現行の指導区分(指導有/指導無)による違いを無くします。これにより草月指導者連盟会員であれば、どなたでも指導することができるようになります。

また、国内/海外の区分による違いも無くして、全世界共通の各師範級(4級師範/理事)による8通りの会費設定に改定いたします。

2027年の草月創流100周年を目前に控え、次なる100年に向かおうとする今、この改定により、草月流が日本はもとより世界中でますます広まっていくことを目指し、会員の皆様の一層充実したいけばな活動を支えるため専心してまいります。

今回の改定にご理解ご協力を賜りたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

一般財団法人草月会

新たな会費制度

指導の有無、また国内外による料金の差を設けず、資格別のみの会費制度といたします。これにより草月指導者連盟の会員であれば、どなたでも以下のようないけばな活動が行えるようになります。

- いけばな草月流をご指導いただけます。
- いけばな草月流の師範として、いけばな活動を行えます。
- 証書申請を行えます。

※指導を開始する際は会員サービス部へご連絡ください。草月流ホームページ教室紹介への掲載、「学校いけばな」のご案内など、指導する際に必要な資料をお送りいたします。

※証書申請に関しては『会員の皆さまへ』P12 ■ 「申請の条件」をご確認ください。

草月指導者連盟 新会費

2026年度(2026年4月)より

資格	会費	新会費	現国内会費	現海外会費
一級師範理事		45,000 円	[指導有] 50,000 円 [指導無] 40,000 円	[指導有] 44,000 円 [指導無] 34,000 円
一級師範顧問		35,000 円	[指導有] 40,000 円 [指導無] 30,000 円	[指導有] 34,000 円 [指導無] 26,000 円
一級師範常任総務		25,000 円	[指導有] 30,000 円 [指導無] 21,000 円	[指導有] 26,000 円 [指導無] 18,000 円
一級師範総務		20,000 円	[指導有] 25,000 円 [指導無] 16,000 円	[指導有] 22,000 円 [指導無] 14,000 円
二級師範常任参与		12,000 円	[指導有] 14,000 円 [指導無] 10,000 円	[指導有] 13,000 円 [指導無] 10,000 円
二級師範参与		10,000 円	[指導有] 11,000 円 [指導無] 7,000 円	[指導有] 10,000 円 [指導無] 8,000 円
三級師範		8,000 円	[指導有] 9,000 円 [指導無] 5,000 円	[指導有] 9,000 円 [指導無] 7,000 円
四級師範		6,000 円	[指導有] 8,000 円 [指導無] 4,000 円	[指導有] 8,000 円 [指導無] 6,000 円